



はじめての



農福連携



ガイド



農業と福祉の連携による農作業等の
受委託に取り組みませんか！

当リーフレットは農家と福祉関係者が連携して農作業等の
受委託を行う際の具体的手順や留意事項について示しています。

農福連携を実践するときにご活用ください。

県では、農業と福祉の連携を支援しています。
お気軽に裏面問い合わせ先へ相談してください。



石川県

▶▶ 農福連携の動き



農福連携とは、収穫等の繁忙期に人手不足となるなどの課題のある「農業」と、障害のある方の就業機会の確保や収入の増加等を目指す「福祉」が連携し、それぞれの課題解決につなげる取り組みです。

農業の現場において障害のある方が農作業等を行うことは、心身に良い影響を与えることも期待できることから、農福連携の取り組みが全国的に広がっています。

国においても厚生労働省と農林水産省が連携して、農福連携マルシェの開催や、農福連携の取り組みに関する専門家派遣などへの助成を行い、取り組みを推進しています。



▶▶ 農福連携の取り組みパターン例



石川県の 農福連携の取り組み

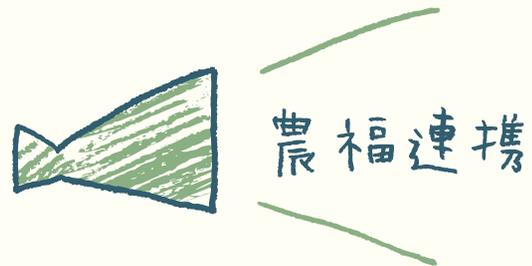
石川県では農福連携を推進するため、農家と障害者就労施設との農作業等受委託のマッチングや普及啓発に取り組んでいます。



1

農作業等受委託の マッチングの実施

- 県農林水産部等からの情報をもとに、農家と障害者就労施設とのマッチングを実施
- 農作業の指導員や加工の専門家を派遣



2

農福連携の 普及啓発

- 農福連携の取り組み事例等を記載したリーフレットの作成や配布
- 農福連携のPRイベントや直売会等を開催

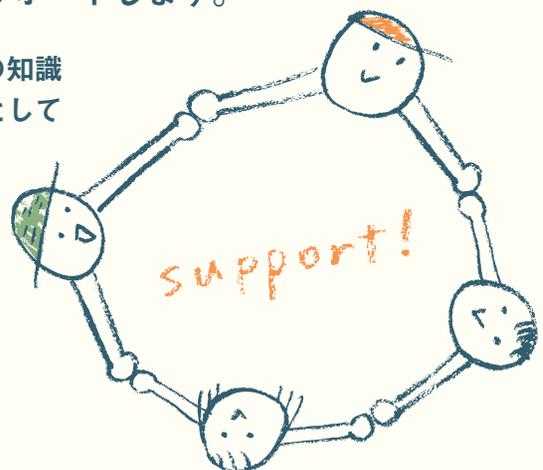
農作業等受委託とは？

農業者と障害者就労施設が農作業や農産物の加工の請負又は委任契約を結び、障害のある方に農作業等を手伝ってもらうものです。

契約は、契約期間や作業時間、作業内容を限定(草刈りや定植など)することも可能です。なお、作業時は、障害者就労施設の職員が作業をサポートします。

※ 障害者就労施設では、障害のある方が一般就労に向けての知識や能力向上のための訓練等の支援を行っており、その一環として農作業にも取り組みます。

【障害者就労施設の種類】
就労移行支援、就労継続支援A型・B型など



▶▶ どのような農作業等が依頼できるの？

ワイン用ブドウの収穫作業

農家：株式会社OkuruSky（穴水町）

施設：能登就労支援事業所やなぎだハウス（能登町）



ブドウの収穫



ブドウ畑

穴水町内でワイン用のブドウを栽培していて、従前収穫期の8月の1ヶ月間は人手が必要なため、周りで手の空いている農家や短期のアルバイトの方に手伝ってもらっていました。ただ、年々人を集めることが難しくなってきたり、今回障害のある方にも収穫作業に加わってもらいました。

ポイント

- やりがいを感じてもらえるように、施設側と将来の目標を共有し作業に取り組みました。
- 10時から15時までと施設側の都合の良い時間で作業に入ってもらいました。

農家の感想

今回聴覚に障害のある方達に作業してもらいましたが、初日の最初に説明しただけで、あとは他のお手伝いの方とも遜色なく作業していただき、当初の想定より早く収穫作業が終わりました。

かぶら寿司用かぶの収穫作業

農家：しじまやファーム（白山市）

施設：ワークセンター星が岡（能美市）



かぶの収穫



収穫したかぶの葉切作業

春と冬の年2期。白山市内の畑を中心に、かぶを収穫しています。作業内容は播種から収穫まで。テープを使った播種、間引きや除草、収穫は採取と洗浄です。最も人手がかかり、大変なのは収穫。採取の際には葉の部分の部分を包丁で切り取る作業があって心配していたのですが、適した障害のある方を配置して下さったので安心してお任せできています。

ポイント

- 時間は10～15時まで、間に1時間の休憩をはさんで作業してもらいました。
- 約1週間前に作業スケジュールをお知らせし、人員を確保しました。

農家の感想

以前、収穫期は近隣の農家さんに手助けしてもらっていましたが、まとまった人数が定期的に確保できるようになって助かっています。障害のある方の集中した真面目な働きぶりにも感心します。



さつま芋等の収穫、除草作業

農家：羽咋市農業参入支援センター（羽咋市）
施設：ライフサポート村とも（羽咋市）

羽咋市で管理している、大豆畑やさつま芋畑での作業を手伝っていただきました。農薬を使わず栽培しているため、草が生えやすく除草作業や、収穫作業等で8月～10月の期間取り組んでいただきました。予想以上に手早く作業をしていただきました。



除草



さつま芋の収穫1



さつま芋の収穫2



作業者集合写真

ポイント

- ・作業時間は、施設の都合にあわせて行ってもらいました。
- ・作業の日程は、事前に確認して作業日を決め、計画的に行いました。

農家の感想

無農薬で栽培しているため、手作業での除草作業を定期的に行っていただき、助かっています。また、さつま芋の収穫では、丁寧な掘取作業で安心しました。

Pick up

かほく潟でのハーブ栽培

農家：ハーブ農園ペザン（津幡町）
施設：リハビリ型就労スペース「リハス」（金沢市）



ハーブの収穫

2.4haの大地の中で農薬・化学肥料不使用でハーブを栽培しています。ラベンダーやカモミール、ローズマリーなど約20種類のハーブをフリーズドライ加工しハーブティーを作っています。障害のある方には通年関わってもらい、ハーブの栽培から加工品作り、販売まで関わってもらっています。

ポイント

- ・障害のある方でも使いやすいようにトイレを整備したことで、より多くの障害のある方が関われるようになりました。

農家の感想

連携が始まった当初は、雑草と間違えて、ハーブを抜いたり、中々作業を覚えられなかったりと苦労はありましたが、数ヶ月すると、一通りの作業も覚え、今では作業を安心して任せられます。おかげで商品開発等、注力したい事に取り組んでいます。



メンバー集合



餅の袋詰め作業

農家：JAおおぞら（穴水町）

施設：能登就労支援事業所やなぎだハウス（能登町）



餅の袋詰め1

例年、JAおおぞらでは年末にかけて、地元のお米を使った正月用の餅の製造を行っており、袋詰め作業で人手が必要だったため、障害のある方にも手伝ってもらおう事になりました。

ポイント

- ・施設の希望する作業開始時間や休憩時間等を確認し配慮しました。
- ・皆が同じ作業に取り組んでもらい、混乱しないように配慮しました。

農家の感想

聴覚障害のある方が委託元の指示をしっかりと守り、衛生面を保って作業へ取り組むことが出来ました。

また、聞こえる人に負けないぐらいの作業量をこなすことが出来たとともに、委託元が求める品質に仕上げる事が出来ました。



餅の袋詰め2



農産物のチップス加工

農家：鳥越地区のカボチャ農家

施設：青い鳥ワークセンター（白山市）

県内では鳥越地区でしか栽培されていない白カボチャを活用しようと、白カボチャ栽培農家7名程と以前から野菜チップスを作っていた施設が協力して、白カボチャを使った野菜チップスを作っています。



加工前のかぼちゃ



フライ作業



チップス

ポイント

- ・食品加工の設備や環境が整っており、食品衛生の徹底と完成品検査を厳しく実施されていました。
- ・かぼちゃカットは職員、障害のある方はスライス、フライ、袋詰めを担当等、各自の能力に応じて作業に取り組める体制が整っていました。

農家の感想

地元特産品の活用と遊休農地の有効活用につながっており助かっています。販売所等でカボチャのチップスを見ると、自分の作ったものが売れていて嬉しいです。



小松菜の収穫や枝豆の選別・袋詰め作業

農家：笠間農園（内灘町）

施設：リハビリ型就労スペース「リハス」（金沢市）、うちなだ福祉作業所（内灘町）
なでしこ（金沢市）、やくしん（金沢市）、七施の杜たかまつ（かほく市）



キャベツ畑の除草

河北潟のビニールハウスで小松菜を周年栽培し、夏には枝豆の出荷もあります。パートさんの高齢化が進み、長時間労働が負担となる方もでてきました。そこで、作業の一部である小松菜の収穫（一年中）や、枝豆の選別・袋詰め（夏季限定）などを依頼しています。

ポイント

- どれだけ作業が出来るのか分からなかったため、報酬は出来高払いにしました。
- 各施設が可能な仕事量を把握し、複数の施設を組み合わせ作業してもらいました。



枝豆の選別・袋詰め

農家の感想

非常に丁寧な仕事で、想像以上の仕事量もこなしていただき、大変助かっています。自然の中での仕事を喜んでいただき、また、我が農園にとって働き手の確保となり、良い循環が始まっています。

ラッキョウの加工作業

農家：おいCまち内灘（内灘町）

施設：ふれあい工房たんと内灘（内灘町）



ラッキョウの加工作業

内灘の砂丘地を活用して6次産業としてらっきょうを育て、加工しています。これまではメンバーが働きざかりでしたが、少しずつメンバーが高齢化してきたので施設に作業を依頼しました。依頼した作業の内容はラッキョウの下洗い等の加工作業です。今後の展開として除草、苗付けもお願いできればと考えています。

ポイント

- ラッキョウを洗う作業では、障害のある方の隣に職員の方についていただき、丁寧に指導していただきました。

農家の感想

ラッキョウを洗う作業では、理解が早い人は、砂を落としてね、と声をかけると丁寧に根気良く仕上げることができました。中々理解できない人には何度もゆっくり丁寧に指導する事で決められた時間、嫌がらず作業してもらいました。今回手伝ってもらった事で収穫したラッキョウが早く処理され、下準備がとてもスムーズになり効率アップになりました。



ラッキョウ洗い作業

農作業等受委託の流れ

Step 1

委託したい作業の明確化

【例】

- どんな作業？(通年？繁忙期？)
- 作業量はどれだけ？(健常者だと何人相当？)
- 作業には何か必要？(誰が用意？)
- トイレや休憩等はどうしよう？
- 作業料金はどうしよう？(出来高？時給・日給？)

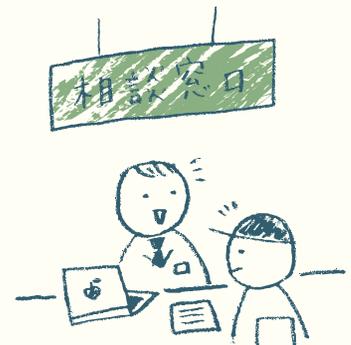


Step 2

マッチング機関へ相談・施設を照会

県障害保健福祉課又はお近くの農林総合事務所までご相談ください。

※施設に照会して回答が来るまでお時間が必要ですので、極力、時間に余裕をもってご相談いただければと思います。



Step 3

障害者就労施設に作業内容を説明・契約

- 興味を持った障害者就労施設に事前の説明会又は見学会を開催しましょう。



- トイレ、休憩場所、バリアフリー化等の作業環境の確認や具体的な作業の条件等を決めましょう。



- 施設側と話がまとまったら、契約書を作成し、双方で決定した作業内容等を書面で残しておきましょう。





〈農福連携についてのお問い合わせ先〉

石川県健康福祉部

名称	所在地	電話番号
健康福祉部障害保健福祉課	金沢市鞍月1丁目1番地	076-225-1426

石川県農林水産部

名称	所在地	電話番号
農林水産部生産流通課	金沢市鞍月1丁目1番地	076-225-1622
南加賀農林総合事務所	小松市園町ハ108番地1号	0761-23-1703
石川農林総合事務所	白山市馬場2丁目113番地	076-276-0371
県央農林総合事務所	金沢市戸水2丁目30番地	076-204-2101
中能登農林総合事務所	七尾市小島町二部33番地	0767-52-5522
奥能登農林総合事務所	輪島市三井町洲衛10部11番地1号	0768-26-2323

障害者就労施設とのマッチングを支援するためのHP「かけはしネット」もご利用ください。

かけはしネット 石川

<http://www.kakehashi-net.jp/>

かけはしネット お問い合わせ先

石川セルフ振興センター 電話番号 076-224-1211